

今回、私は長久手市の中学生の代表の1人として、終戦70年の記念式典に参列する為、広島へ行ってきました。

初めて見る原爆ドーム。骨組しかありませんでした。当時の威力が伺える建物でした。

資料館では、原子爆弾投下直後の被爆した人々の様子などが展示してありました。私はその展示物を見て、原子爆弾の恐ろしさをしみじみと感じました。特に、被爆した人たちの、抜けた髪の毛や爪などの展示物が私の中では印象的でした。

平和記念公園に、皆さんから預かった千羽鶴を、無事届けることができました。私達以外にも、海外から訪れた観光客がたくさんいました。平和を願っているのは日本人だけではなく、住んでいる場所が違って、持っている考えは一緒なんだなあと思いました。

式典は、まず広島市長による式辞から始まりました。安倍総理は戦争のことを語られていました。周りの雰囲気は、とても重たい感じでした。

この平和な日本で暮らせるのも、憲法第9条のおかげだと思います。世界では未だに戦争やテロで犠牲になって苦しんでいる人がたくさんいます。そういうことがなくなるように、まずは、自分にできることは何かあるのか、よく考えてみたいと思います。その上で、この世界が平和になることを願います。